

御船小学校が全国学校体育研究優良校に

御船小学校が全国学校体育研究優良校として、全国体育研究連合会表彰を受けました。「運動に親しみ、体を動かす楽しみを味わわせる体力向上の取組」を目指し平成25年から2年間取り組まれた、体力サポーターを活用したサークル型運動部活動や業間体育を充実させるなどの日常活動が評価されました。また、本田尚一校長がこれまでの研究業績を評価され、全国学校体育研究功労者として表彰されました。



表彰を受けた本田尚一校長



左から藤木町長、米村会長、木倉小学校大脇校長

厚生労働省老健局長優良賞を受賞

介護予防・高齢者生活支援に関して優れた取組みを行っている企業などを表彰する「第4回健康寿命をのばそう！アワード」表彰で、御船町が介護予防・高齢者生活支援分野自治体部門で厚生労働省老健局長優良賞を受賞しました。本受賞は、住民主体の介護予防の取組みを推進するため、平成15年度から介護予防サポーターの養成を始め、地域の介護予防サポーターや関係者が中心となった「地域サロン」「元気クラブ」の介護予防活動が評価されたものです。

木倉小学校PTAが文部科学大臣表彰

木倉小学校PTAが優良PTAとして文部科学大臣から表彰されました。表彰を受けるのは今回2回目で、昭和44年に受賞して以来46年ぶりの受賞となります。PTAの広報誌活動や、地域や諸団体と連携した活動など、保護者の教育への熱い思いが評価されました。現在PTA会長を務めている米村文孝さんは「先輩方の活躍が報われました。木倉の子どもと地域が、これからさらにまとまっていければと思います」と熱い思いを語りました。



11月16日、表彰会場で 藤木町長(左)と三浦老健局長(右)

応援ありがとうございました

8月17日から11月16日まで行われた「ゆるキャラ®グランプリ2015」。今年も、全国の自治体や企業のゆるキャラ1,727体が出場しました。ふねまるの結果は次のとおりでした。多くの応援(投票)ありがとうございました。

- ◎総合ランキング 872位／1,727体
- ◎ご当地ランキング 451位／1,092体
- ◎熊本県ランキング 4位／11体



今後も御船町のPR大使として今後もがんばります！

11月18日は「土木の日」

11月18日の「土木の日」に関連して、土木の仕事に関心を持ってもらおうと11月27日、国土交通省熊本河川国道事務所は、建設中の九州横断自動車道延岡線太田川橋建設工事現場に七滝中央小学校5・6年生を招待しました。29人の児童たちは数班に分かれ、地上約50mの工事現場へ工事用エレベーターで移動。作業員から、橋を建設するとき使用する鉄筋やワイヤの説明、橋を補強する仕組みなどの説明を受けました。



工事現場で説明を受ける児童たち



斜面で担架を使った救助訓練を行う隊員たち

山岳救助隊発足に向けて

山岳救助隊とは、山岳における遭難者の救助に当たる隊です。上益城消防組合消防本部では、平成28年4月1日に山岳救助隊の発足を予定しています。隊の発足に向け、くまもと野鳥の森(高木)で11月30日、熊本市消防局益城西原消防署との合同で山岳救助訓練を行いました。訓練では、救助訓練用の人形を担架に乗せ、離れた2本の木に渡したロープを使って、向こう岸へ渡す訓練や数m下から負傷者を救助する訓練などが行われました。

みんなでとったお米だよ

11月30日、御船小学校(本田尚一校長・323人)3年生63人が上田代地区の住民を招待して、給食交流会が行われました。今年は、大雨の影響で田植え体験が中止されましたが、地域住民が植えた稲を、11月に児童と住民で収穫しました。そうしてとれたお米が給食に並び、児童たちはお世話になった上田代地区の住民たちと給食を食べながら交流を楽しみました。児童たちは「自分たちでとったものなので、いつもより美味しく感じます!」と笑顔で話しました。



笑顔で交流する児童と上田代地区の参加者



ツリーと西山さん。ツリーは12月26日まで飾られています。

てまり手鞠で飾られたツリーが登場

グリーンヒルみふねに飾られているクリスマスツリーは、約60個の小さな手鞠で飾られています。手鞠はデイサービス利用者の手作り。わが家にある材料でお金をかけず気軽に作成できるよう、素材は主にビニール袋と綿、しつけ糸などが使われています。ボランティアで平成12年から手芸を教えている西山鶴代さん。基礎は同じでも、完成品はまったく違う仕上がりになるそうです。「利用者みなさんが手芸をすることで刺激を受けてくれる。私も毎回来るのが楽しみです」と笑顔で話しました。